第 23 回亀倉雄策賞受賞記念 田中良治 「光るグラフィック展 0 "Illuminating Graphics 0"」/ JAGDA 新人賞展 2 0 2 1 加瀬透・川尻竜一・窪田新

■趣旨

1978年に発足した日本グラフィックデザイン協会(JAGDA)は、現在、会員数約3,000名を誇るアジア最大規模のデザイン団体として、年鑑『Graphic Design in Japan』の発行や展覧会・セミナーの開催、デザイン教育、公共デザインや地域振興への取り組み、国際交流など、デザインによるコミュニケーション環境の向上のために様々な活動をおこなっています。そして、毎年、『Graphic Design in Japan』出品者の中から、亀倉雄策賞とJAGDA新人賞を選出しています。この度、二つの受賞展を新潟県立近代美術館で開催する運びとなりました。詳細は以下の通りです。

亀倉雄策賞は、1997年に急逝したグラフィックデザイナー亀倉雄策(新潟県燕市出身)の生前の業績をたたえ、グラフィックデザインの発展に寄与することを目的として、1999年に設立されました。毎年、年鑑『Graphic Design in Japan』出品作品の中から、最も優れた作品とその制作者に対して贈られます。

第23回は、田中良治氏のインタラクティブデザイン「Tokyo TDC ウェブサイト」に決定しました。田中氏はウェブデザイナーとして活動を開始し、2003年にセミトランスペアレント・デザインを設立。デジタルメディアにおけるデザインや情報伝達コミュニケーションとその可能性を追求してきました。近年では、東京国立近代美術館等で開催された「トーマス・ルフ展」、近代建築物の歴史を辿る「三井本館 1929-2019 Mitsui Main Building 写真・ホンマタカシ」、JAGDA が運営する情報と批評を軸にした「The Graphic Design Review」などのウェブサイトの企画・制作を手がけています。ウェブ分野にとどまらず、グラフィックデザインや展覧会の企画、国内外の美術館やギャラリーで作品展示を行い、領域を横断した活動も展開。ウェブメディアを俯瞰的に捉え、優れたバランス感覚でシステムや構造に精通しながらデザインを両立させ、コミュニケーション手段として機能する本質的なウェブデザインのあり方を革新的に提示し続けています。

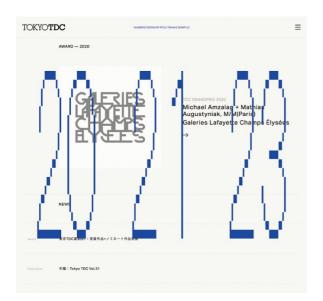
受賞作品は、東京タイプディレクターズクラブ(Tokyo TDC)の団体情報を発信する「Tokyo TDC ウェブサイト」(https://tokyotypedirectorsclub.org/)。 簡潔に情報が整理されているだけでなく、読み手を意識した間や効率性に頼らない情報の届け方を、多角的に思考するオリジナリティが端々に感じられます。時折、TDC 会員のデザインによる様々な書体のデジタル時計がランダムに大きく画面に表示されるスクリーンセーバーは、その時に居合わせた読み手側の偶然性を双方向に取り入れています。選考委員からは「スクリーンセーバーの仕掛けが目立つが、むしろウェブを成立させるディテールの繊細な作り込みに彼の本質がある」「ウェブサイトは情報のデザインであり、作る人のセンスが特に問われる。ヴィジュアルな魅力だけではない奥深さがある」と高く評価されました。

本展では、受賞作品を様々な角度からとらえ直した作品を展示します。



田中良治 Ryoji Tanaka

1975 年三重県生まれ。同志社大学工学部および岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー卒業。2003 年セミトランスペアレント・デザイン設立。ウェブサイトの企画・制作から国内外の美術館・ギャラリーでの作品展示までウェブを核とした領域にとらわれない活動を行っている。主な活動に、「オープンスペース」2008、2015/NTT インターコミュニケーションセンター [ICC]、「tFont/fTime」/山口情報芸術センター[YCAM]、セミトランスペアレント・デザイン「退屈」/ギンザ・グラフィック・ギャラリー、「光るグラフィック展」1、2/クリエイションギャラリーG8の企画・キュレーションなど。'15 年 JAGDA 新人賞、'17 年、'20 年、'21 年 JAGDA 賞受賞。http://www.semitransparentdesign.com/









タイプディレクターズ団体のインタラクティブデザイン

「Tokyo TDC ウェブサイト」(cl: 東京タイプディレクターズクラブ) https://tokyotypedirectorsclub.org

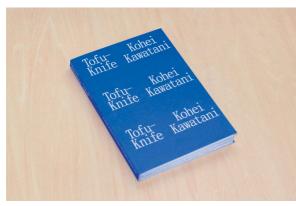
一方、年鑑出品者の中から、今後の活躍が期待される有望なグラフィックデザイナー(39歳以下)に「JAGDA 新人賞」を授与しています。この賞は 1983 年来、デザイナーの登竜門として、いまや第一線で活躍する 116名のデザイナーを輩出し、デザイン・広告関係者の注目を集めています。

39回目となる今回は、新人賞対象者139名の中から厳正な選考の結果、加瀬透・川尻竜一・窪田新の3 名が選ばれました。本展では、3名の受賞作品および近作を、ポスターやプロダクト、映像などを中心 に展示します。



加瀬透 Toru Kase

1987年生まれ。埼玉県出身。2010年立教大学経営学部国際経営学科卒業、 '11 年桑沢デザイン研究所 専攻デザイン科卒業。'15 年よりフリーランス。 グラフィックデザインやエディトリアルデザイン、グラフィックワークの 制作・提供・展示を中心に活動中。http://torukase.com/



写真集のブックデザイン 「Kohei Kawatani 『Tofu-Knife (RC Edition)』」 (cl: 川谷光平)



音楽レコードのジャケットデザイン 「Okada Takuro + duenn 『都市計画 (Urban Planning)』」 (cl: スペースシャワーネットワーク)



書店内フェアの展示作品・グッズ・空間構成「膜、気流(本を読む人)」 (org: 代官山 蔦屋書店 co-org: 竹尾+宣伝会議+博報堂)



川尻竜一 Ryuichi Kawajiri

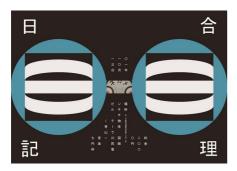
1982年北海道留萌生まれ、札幌在住。2006年北海道造形デザイン 専門学校グラフィックデザイン学科卒業。'10年デザ院入社。'11年 札幌 ADC 新人賞、'19 年札幌 ADC グランプリ受賞。



個展の出品作品・告知ツール 「果報/FRUITS REPORT」(org: ファビュラス)



個展の告知ポスター「果報」 (org: ファビュラス)



イベントの告知ポスター「合理日記」 (cl: ンチチビル)



公共施設の企画展空間構成「ことばのいばしょ」 (cl: 札幌文化芸術交流センター スカーツ)



窪田新 Arata Kubota

1981 年山梨県生まれ。2006 年多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。同年、電通入社。ニューヨーク ADC 金賞、D&AD イエローペンシル、Cannes Lions 金賞。https://www.aratakubota.net/





日本酒ブランドのポスター「松岡醸造 初生」、パッケージ「小野酒造店 かさね」(d: 日本酒にしようプロジェクト)



ラグビーワールドリーグ団体のロゴ 「JAPAN SUPER RUGBY」(cl: ジャパンエスアール)



新聞社の新聞広告「人生、山折り谷折り新聞」 (cl: 静岡新聞 SBS)

展覧会概要

■展覧会名 第 23 回亀倉雄策賞受賞記念 田中良治

「光るグラフィック展 0 "Illuminating Graphics 0"」/

JAGDA 新人賞展 2021 加瀬透・川尻竜一・窪田新

■会期 2021 年 12 月 4 日 (土) ~12 月 12 日 (日)

月曜休館

■会場 新潟県立近代美術館 2階ギャラリー

■開場時間 9:00~17:00

■観覧料 入場無料

■主催 長岡造形大学、新潟県立近代美術館、公益社団法人日本グラフィックデザイン協会

■協力 株式会社アマナ、クリエイションギャラリーG8、亀倉雄策賞事務局、

公益社団法人日本グラフィックデザイン協会新潟地区(JAGDA 新潟)、谷口暁彦、

HIGURE 17-15 cas, Semitransparent Design

■関連イベント 開催記念講演会

日時:12月4日(土)

13:30~14:30

第1部 JAGDA 新人賞受賞者講演会(オンライン登壇)

講師:加瀬透・川尻竜一・窪田新 (新人賞 2021 受賞者)

 $14:45 \sim 15:45$

第2部 亀倉雄策賞受賞者講演会

講師:田中良治(第23回亀倉雄策賞受賞者)

会場:新潟県立近代美術館 講堂

(定員80名/参加費無料/要事前申込/各講演30分前より開場)

申 込 方 法 : 電 話 (0258-28-4111 / 受 付 時 間 9:00-16:00) ま た は メ ー ル (ngt503040@pref.niigata.lg.jp) にて、イベント名、お名前、お電話番号とともにお 申し込みください。

申込締切:12月3日(金)16:00

※ただし、定員に余裕のある場合は、当日の受付を行うことがあります。

詳しくは当日、美術館までお問い合わせください。

■掲載書籍 各受賞作品は、JAGDA の年鑑『Graphic Design in Japan 2021』巻頭に掲載。

本書は、日本の多種多様で質の高いグラフィックデザインの成果を国内外に紹介する書籍として、1981年創刊。毎年、JAGDA 会員の作品を募集・選考し、過去1年間の優れた仕事を掲載しています。(発売: 六耀社/価格: 税込 16,500円)

■ご来場時のお願い 新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、マスク着用の上、ご来館ください。

■お問合せ 新潟県立近代美術館 担当:濱田、金澤

〒940-2083 新潟県長岡市千秋 3-278-14

TEL: 0258-28-4111 e-mail: kinbi@coral.ocn.ne.jp